

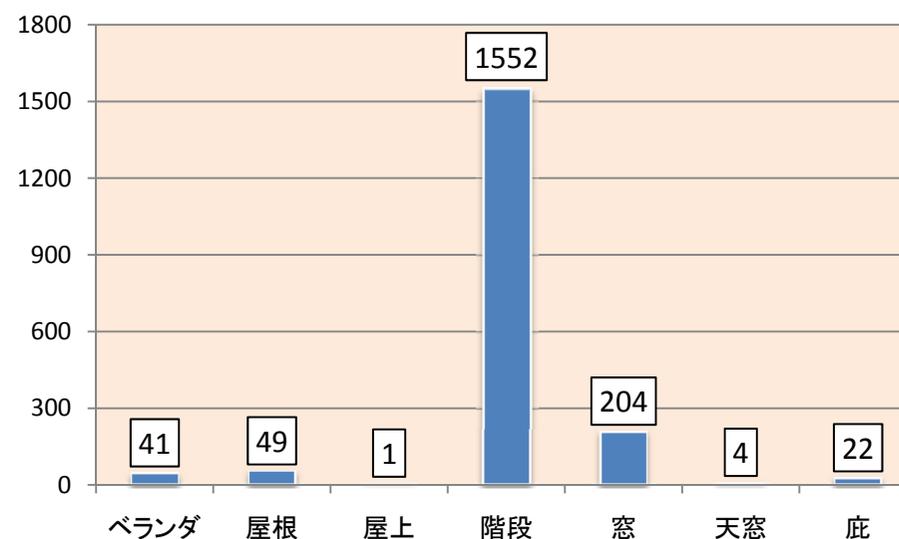
# 転落事故に気をつけよう！！

平成19年度に医療費の請求があった事例のうち、「窓」「天窓」「ベランダ」「庇(ひさし)」「屋上」「屋根」「階段」から「落下」「転落」した事故について調べたところ、1,873件ありました。



1,873件の事例を、「階段」と「階段以外」に分けて原因別に分析したものを紹介します。

発生の箇所別では、右図のとおり「階段」で1,552件発生しており、全体の83%を占めていました。そのほかは、「窓」「屋根」「ベランダ」「庇」「天窓」「屋上」の順となっています。



【発生の箇所別】

あわせて文部科学省で作成した「学校における転落事故防止のために」を掲載していますので、参考にしてください。

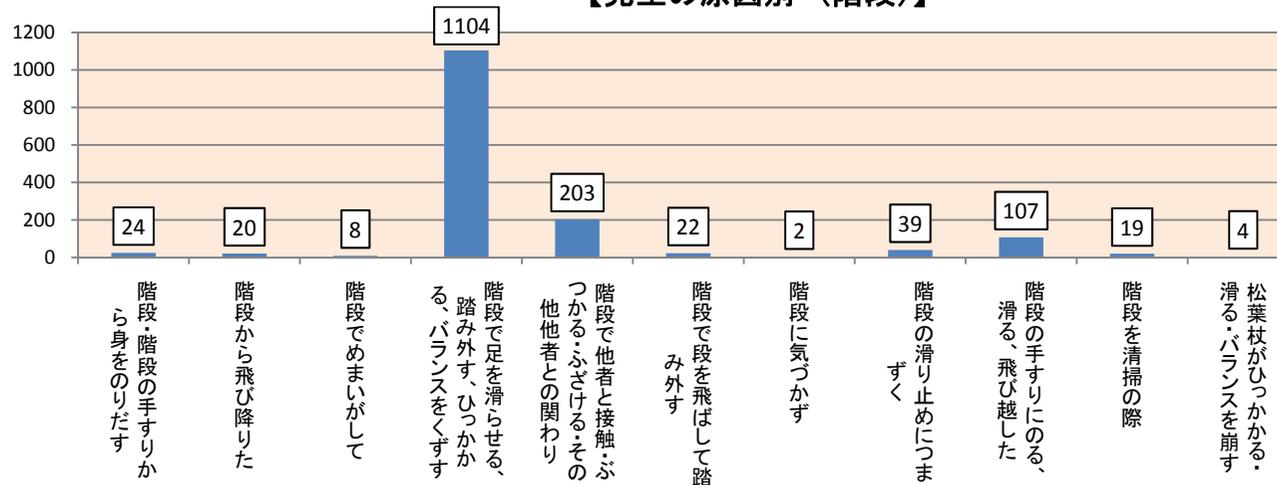


※「学校の管理下の死亡・障害事例と事故防止の留意点(平成20年版)」の「特集:転落事故防止の留意点」を参考にしています。詳しく知りたい方はそちらをご覧ください。

# 階段での転落事故

「階段」での転落事故は、階段で足を滑らせる、踏み外す、引っかける、バランスをくずす。階段で他者とぶつかることが原因となっている事故が多いです。急いで降りたりせずに落ち着いて行動しましょう。

【発生の原因別（階段）】



## 転落事故事例

### ★階段では急がない！

運動場から教室へ戻る為、急いで階段を下りていて足をすべらせて転落し、右手首を地面に打ちつけた。

### ★ぶざけて友達を押さない！

階段で清掃中、同じ清掃担当の生徒が背後からぶざけて押した際に、バランスを崩し踊り場まで転落し、着地の際に右足を強く打ち付け立ち上がれなくなった。

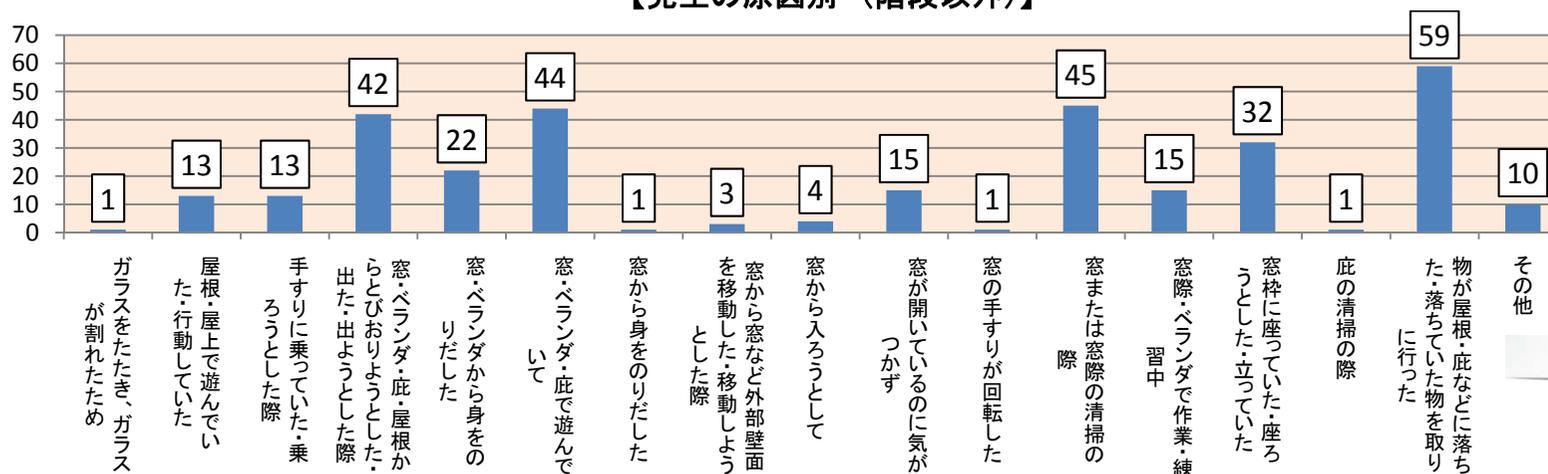
### ★階段の手すりに乗らない！

放課後、帰宅しようと2階から1階への階段の手すりに乗って降りているとき、立ち上がって、廊下の天井の梁の部分に手を当てようとしたとき、バランスを崩して顔面から床に落ちた。鼻血で、顔面は赤く染まっている状態と顔面蒼白で一過性の健忘症にかかっており、何が起こったか分からない状態となっていた。転落した時、右の橈骨部分と左足親指を負傷する。

# 階段以外での転落事故

「階段」以外の場所では、屋根や庇に落ちたものを取りに行った、窓の清掃をしていた、窓・窓際・ベランダなどで遊んでいたりふざけていたことが原因の事故が多くなっています。庇などに物が落ちた時の対処方法を事前に決めておく必要があります。

【発生の原因別（階段以外）】



## 転落事故事例

### ★庇（ひさし）に落ちた物は拾わない！

放課後、教室で窓枠に干してあった牛乳パックを運動場に落としてしまい、その際に牛乳パックの一部がひさしにひっかかったため、とろうと窓枠から窓の鉄パイプに足をかけてひさしに下りようとしたが、すべって、ひさしに落ち、そしてそのまま、運動場のサッカーゴールの網の上に転落し、負傷した。

### ★窓の清掃中も気をつけて！

清掃中、教室の運動場側の窓拭きをしていた。窓の上の方の汚れが気になり、拭くために窓枠の台に立っていたところ、足を滑らせて2階の窓から運動場側の地面に落下した。

### ★カーテンの裏にも気をつけて！

5時間目と6時間目の間の休憩時間中に、窓のところに観察台にすわり、カーテンのしまっていたためガラス窓が開いていたことに気づかず寄りかかり、ベランダに落下してしまった。その際、頭をベランダ鉄柵に打った。